

様式3-1

**日米科学技術協力事業 脳研究」分野**  
**平成 15年度情報交換セミナー実施申請書 [研究分野： ]**

1. 日本側代表者所属機関 部局

職名 東京大学大学院医学系研究科 教授  
(フリガナ)カトウ ノブマサ  
氏名 加藤 進昌 印  
所属機関所在地 〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1  
連絡先 TEL : 03-5800-8919  
E-mail: katon-tky@umin.ac.jp

2. 米国側代表者所属機関 部局

職名 ジョンスホプキンス大学医学部 助教授  
(フリガナ)サワ アキラ  
氏名 澤 明

3. セミナー名 (和文) ストレスによる海馬の神経可塑性と認知障害について

(英文) Stress-induced hippocampal neuroplasticity and cognitive impairment

4. 開催期間 平成 15年 11月 9日 ~ 平成 15年 11月 15日

5. 開催地及び開催場所 ジョンスホプキンス大学、ボルチモア

6. 計画の概要

ストレスによる海馬の可塑的变化が記憶学習に与える影響およびそのような状況下での神経 内分泌 免疫相関について、これまで申請者および共同研究者は検討を重ねてきた。ヒトでの精神疾患においてストレスは重要な増悪因子であることは臨床的にも明らかであるが、精神疾患に見られる認知障害が、ストレスなどによる海馬および関連する辺縁系組織の可塑的变化によっていかに修飾されているかについては、必ずしも十分な検討がなされていない。

ジョンスホプキンス大学神経科学・精神医学研究室の澤明助教授は、精神疾患の分子メカニズムについて優れた成果をあげており、最近では統合失調症におけるDISC-1の役割について報告した。澤助教授および共同研究を行っているジョンスホプキンス大学のメンバーと申請者の研究グループとの合同ミーティングを行い、意見交換をすることは、上記の研究の進展に有用であり、具体的な共同研究を行うステップとして重要と考える。

## 7. 講演者等参加予定者所属機関・部局・職名・氏名

参加者予定リスト：

日本側参加者

東京大学大学院医学系研究科	教授	加藤進昌
東京大学大学院医学系研究科	助手	坂本英史
東京大学大学院医学系研究科	大学院生	神出誠一郎
東京大学大学院医学系研究科	大学院生	山末英典
滋賀医科大学医学部	助手	金井裕彦
滋賀医科大学医学部	大学院生	吉村篤
奈良県立医科大学医学部	教授	岸本年史
奈良県立医科大学医学部	助手	芳野浩樹
奈良県立医科大学医学部	助手	高橋良斉

米国側参加者

ジョンスホプキンス大学医学部	主任教授	Raymond DePaulo, Jr., M.D.
ジョンスホプキンス大学医学部	教授	Timothy Moran, Ph.D.
ジョンスホプキンス大学医学部	助教授・臨床部門長	Michael Kaminsky, M.D.
ジョンスホプキンス大学医学部	助教授	澤 明
ジョンスホプキンス大学医学部	研究員	Adam Kaplin, M.D., Ph.D.
ジョンスホプキンス大学医学部	研究員	Russel Margolis, M.D.
ジョンスホプキンス大学医学部	研究員	Sheng Bi, M.D.
ジョンスホプキンス大学医学部	研究員	Ellen Ladenheim, Ph.D.
ジョンスホプキンス大学医学部	研究員	Constantine Lyketsos, M.D.
ジョンスホプキンス大学医学部	研究員	神谷 篤

他にアメリカ側より大学院生を中心に 10 名程度参加予定